

# 会 議 録

## 1 会議名

令和4年度 第13回中郷区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### （1）報告（公開）

### （2）協議（公開）

- ・令和4年度活動報告会（3/11）を振り返って…資料 No.1
- ・自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について…資料 No.2

### （3）その他（公開）

## 3 開催日時

令和5年3月29日（水）午後6時30分から午後8時15分まで

## 4 開催場所

中郷コミュニティプラザ ホール

## 5 傍聴人の数

—

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委 員：竹内靖彦（会長）、高橋京子（副会長）、荒川清尊、岡田龍一、高橋達也、竹内昭彦、宮川昇藏、村越勝彦、陸川昇一、（欠席3人）
- ・事 務 局：中郷区総合事務所 高波所長、内藤次長、宮尾市民生活・福祉グループ長兼教育・文化グループ長、桐山地域振興班長、津島地域振興班主事、恩田総務班長、兒玉産業建設業務窓口班長、高橋福祉班長、不破税・市民生活班長（以下、グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容（要旨）

### 【桐山班長】

会議の開会を宣言。

上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

### 【竹内（靖）会長】

会議録確認を村越勝彦委員、陸川昇一委員に依頼。

報告事項の有無について、事務局及び各委員に確認（報告事項なし）

協議（1）令和 4 年度活動報告会（3/11）を振り返ってについて、事務局に資料の説明を求める。

### 【桐山班長】

資料No.1 を基に説明。当日の参加者数は 40 人であった。資料No.1 は、第 2 部の意見交換会の議事録である。

### 【竹内（靖）会長】

資料についての質問及び当日の感想等、意見を求める。

### 【高橋（達）委員】

昨年は、中川市長が来られたこともあり 100 人を超える参加者があったが、今回は 40 人とのことで、もう少し参加者を増やす工夫が必要だと感じた。コロナ禍であることを考慮し、会場をは一とぴあ中郷のホールとしたが、委員がステージ上に並び来場者が客席という配置が、敷居を高くしてしまったように思う。進行役を若手の陸川（陽）委員に任せるところは良かった。

### 【竹内（靖）会長】

今回の活動報告会は、若い世代の参加が少なかった。町内会からも時期的に参加しにくいなどの連絡をいただいた。今後に向けて、もう少し参加しやすい工夫をしていきたい。

### 【陸川（昇）委員】

第 2 部の意見交換会は、参考になる意見もあり良い報告会になったと思う。

### 【竹内（靖）会長】

町内会等の役員ではない方で、意見交換会で意見を言うために来られた方もいた。ひばり荘の件と高齢者世帯の除雪についての意見は、今後の協議の中でも大切にしていきたい。ひばり荘の現在の状況について、所長から説明を求める。

### 【高波所長】

休館になり約1年が経過する。先日、福祉部長と高齢者支援課長と一緒に運営側の話聞いた。これまでも機会を見ては、再開を望む中郷区の地域住民の声は伝えていたが、令和5年度も再開は厳しいとの見解であった。少しでも利用できる可能性を話し合った中で、設備の点検に合わせて一時的に開放するなどの案も出たが、感触としては、性急に動き出す状況ではないかなと感じている。

### 【竹内（靖）会長】

ひばり荘については、解体、改築も含め、以前から地域協議会で議論してきた経緯がある。今後もアイデアを出しながら、定期的に意見交換ができる場を作っていただきたい。

高齢者世帯の除雪については、業者も人員不足などでひっ迫している中、屋根の雪下ろし時に命綱固定アンカーが必要な状況になり、何らかの援助が必要な状況である。今回の意見者のように、市の支援から外れてしまう対象者について、市は、どの程度把握されているか。

### 【宮尾G長】

現時点で把握していない。

### 【竹内（靖）会長】

町内会で把握している世帯もあるように聞くが、漏れてしまう場合が多く、難しい問題である。屋根に命綱固定アンカーを設置することは、義務化されているのか。

### 【兒玉班長】

義務化に関し法的なことは確認しないと分からないが、命綱固定アンカー設置に対する補助制度はある。

### 【竹内（靖）会長】

区内を見渡しても命綱固定アンカーを設置している家はほとんどない。命綱固定アンカーがない家の雪下ろしが出来ないとなると、ほとんどの家が業者に頼めなくなる。豪雪地でもあり、行政で情報を調べて教えてほしい。

### 【高橋（京）委員】

第2部の意見交換会では、子どもに対する関心が高い印象を受けた。40人の参加に対し7人の方から発言をいただいたことを考えると、活発な意見交換会になったと思うが、高橋（達）委員の言うとおりに、もう少し参加者との距離を縮めるために、運営方法の工夫が必要だと感じた。

### 【高橋（達）委員】

意見交換会は、貴重な意見をいただいたという思いが強い。私も、ひばり荘と高齢者世帯の除雪についての発言が特に気になった。ひばり荘の再開は、地域にとっても大きな課題であり、本日、次の協議議題にもなっている区内巡回ツアーの巡回先にも取り入れたい場所である。高齢者世帯の除雪についても、実態を調べるところから始めて、ステップを踏んだ協議をしていく必要がある。

いつまでも住み続けたい地域を目指すにあたって、意見書を提出することも一案となるのではないか。

#### 【竹内（靖）会長】

ひばり荘と高齢者世帯の雪下ろし支援については、関係課の情報を得ながら、今後の協議の中で、地域に寄り添った対策を見つけていきたい。

次に（2）自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」についてに移る。3月議会で予算案が議決されことを受け、我々の提案が地域独自の予算事業として令和5年度に実施されることになった。事業内容の確認を含め、事務局から実施内容の説明を求める。

#### 【桐山班長】

資料No.2を基に説明。

企画運營業務は、令和5年4月1日付けで一般社団法人中郷区さとまる学校と契約予定である。地域協議会では、現行の乗合タクシーが無くなった場合を想定し、将来的なコミュニティバス運行を見据えた実証実験を目的にした中郷区内を巡回するツアーを実施する事業提案であったが、令和5年度は、タクシー利用に慣れてもらうことを目的に、改めて中郷区内の魅力や宝を認識してもらい、仲間づくりや郷土愛の醸成につなげていく内容で実施していきたいと考える。

#### 【竹内（靖）会長】

（私が理事長を務める）一般社団法人中郷区さとまる学校が受託し企画運營業務を担うが、地域協議会及び中郷区まちづくり振興会とも協力して実施していきたい。一般社団法人中郷区さとまる学校では、新たに一人を雇用し、対応する準備をしている。1回目は、4月16日に予定されている「さくらを楽しむ会」に合わせたツアーを計画している。また、本日開催された商工会の理事会において、商工会も連携することを前向きに検討したいとの話をいただいた。

それでは、各委員から事前に考えてきていただいたツアー企画案をそれぞれの委員から説明していただき協議を進めようと思うが、ここからは、気軽な気持ちで座談会的に進めたい。

#### 【高橋（達）委員】

ツアー企画案の協議に入る前に、仕様書について確認したい。仕様書中に「中郷区に居住する高齢者、小中学生を対象に」との文言があるが、中郷区に居住

していない人は、参加できないことになるか。

**【桐山班長】**

仕様書中「中郷区に居住する」の前に「主に」と記載している。中郷区以外に居住する人の参加も認めることを想定しているが、基本的には、中郷区に居住する人から利用していただきたいと考えている。

**【竹内（靖）会長】**

それでは、一番多くの案を提出いただいた高橋（京）副会長から、企画案の説明を求める。

ここからは、固く考えないで座談会的に自由に発言してください。

（以降、各委員が考えた企画案をそれぞれが説明し、他の委員からの質疑応答等が行われた。自由発言により議事録なし）

いろいろな企画案が出たが、中郷区内で行われるイベントに合わせた運行も有効だと思うし、中郷区の魅力を再発見できるようなツアーを実施できるように委員からのアイデアに期待する。また、ツアーの名称も固定して使って行きたいので、良い案があればいつでも聞かせていただきたい。

**【村越委員】**

ガイドへの謝金は、参加者の負担となるか。

**【竹内（靖）会長】**

ガイドへの謝金は、別経費として計上してあるので、参加者の負担にはならない。参加料 200 円は、現行の乗合タクシーと同額の設定であり、予約とお金は必要であるということの理解を図りつつ、乗合タクシーに慣れてもらう意味もある。事業を進めながら課題を見つけ、次年度への継続を目指したい。

**【高橋（京）副会長】**

もしもの時の保険はどうなっているか。

**【竹内（靖）会長】**

保険料も、委託経費の中に入っているので、一般社団法人中郷区さとまる学校が適切な保険に加入する。

以上で、協議事項は終わる。次に、その他に移る。

**【恩田班長】**

移動市長室の概要について、案内チラシを基に説明。

市内 15 会場での開催を予定し、最初の会場が中郷区となった。地域協議会委員からも地域住民に声がけしていただき、多くの人に参加いただきたい。

**【竹内（靖）会長】**

積極的に参加しにくい雰囲気があると思うが、各委員の日ごろの活動の中で、若手の皆さんに声がけしていただきたい。

**【津島主事】**

地域協議会委員に支払う費用弁償の請求書について、押印不要の様式に変わったため、次年度の支払いから新しい様式の請求書で処理させていただく。

本日の配布物（チラシ等）について確認。

**【竹内（靖）会長】**

一般社団法人中郷区さとまる学校から、中郷小学校で行うフィールドワークについて説明。

今回から交通安全協会の役員からも参加していただくことになった。地域協議会委員についても、都合のつく範囲で参加をお願いしたい。

**【高橋（達）委員】**

3月に行われたえちごトキめき鉄道のダイヤ改正について、新井駅止まりの電車が増えたことで、高校生の保護者から苦情的な意見を聞いた。また、冬期の運行において、最近は少しの雪でも運休になることが増えたように感じている。需要がないから減って行く状況だと思うが、公共交通懇話会などで意見を出していただきたい。

**【高橋（京）副会長】**

私が地域協議会員を代表し公共交通懇話会の委員になっているが、今年度の会議の開催がなかった。会議はいつ開かれるか。

**【桐山班長】**

今年度は、乗合タクシーの見直しがなかったため開催していない。

**【竹内（靖）会長】**

5年度に会議の開催を計画していただくなど、電車に対しての意見をどのように事業者伝えるか検討していただきたい。

次回の会議は、4月13日（木）18時30分からとする。また、新年度を迎えるにあたり、結団式や事務所職員の歓送迎も含めて懇親会も開催したい。幹事を岡田委員をお願いしたい。総合事務所職員の異動内示があったとのことなので、報告を求める。

**【高波所長】**

内示の内容を報告。

**【内藤次長】**

異動のあいさつ。

【不破班長】

異動のあいさつ。

【竹内（靖）会長】

以上で、本日の会議は終了とするが、この後、地域協議会から内藤次長と不破班長に花束を贈り、記念撮影をして終わる。

9 問合わせ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。